



平成 26 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名 日本ファイルコン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 名倉 宏之  
(東証第一部・コード番号 5942)  
問合せ先 取締役 管理・経営企画管掌  
兼管理本部長兼経営企画室長  
齋藤 芳治  
(TEL 042-377-5711)

### 平成 26 年 11 月期第 2 四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 1 月 10 日に発表いたしました平成 26 年 11 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日)の業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 26 年 11 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異

(平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,500	350	400	300	13.55
今回実績 (B)	11,820	603	660	502	22.70
増減額 (B-A)	320	253	260	202	—
増減率 (%)	2.8%	72.3%	65.0%	67.3%	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成25年11月期第 2 四半期)	11,294	445	760	521	23.57

## 2. 業績予想と実績との差異の理由

当第2四半期連結累計期間(平成25年12月1日～平成26年5月31日)の営業利益、経常利益、当期純利益は、売上高増加に伴う売上総利益の増加に加え、第2四半期連結累計期間に見込んでいた修繕費等の費用の発生が第2四半期連結累計期間以降にずれこむこととなったため、前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、通期の業績につきましては、第2四半期連結累計期間以降発生する修繕費等の費用と当期中に目論んでいた大型・中型タッチパネル製品の一部受注が想定通りに進まなかったことや、同製品の別案件で受注が来期にずれ込むことによる減益要因はありますが、太陽光発電システム設備の売上高増加と当第2四半期連結累計期間での増益分により相殺されるため、結果として当初の予想どおりとなる見込みです。

(注)上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上